

英語活動案

尾道市立栗原北小学校
指導者 HRT 川原 悦子
JTE 東川真理子

- 1 日時 平成15年 10月24日(金) 第1校時
- 2 場所 生活教室
- 3 学年 第2学年2組 31名
- 4 題材名 「絵本で楽しもう」
- 5 題材について

- 本題材「絵本で楽しもう」は、興味深く活動することができ楽しく英語のリズムを習得できる題材である。絵本は、児童にとってなじみやすいものであり、絵を見るだけで内容が想像でき、繰り返し出てくる言葉に興味を持つことができる。英語を自然にインプットできることや、異なった文化に触れることなど多様なことが考えられる。使用する絵本については、児童が英語活動においてすでに学習した単語や慣用句が出ていることや、見ているだけで楽しくなるような分かりやすいストーリーのものを視点に選んだ。本活動では、“**Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?**”の絵本を使うことにした。繰り返しが多く、いろいろな色の動物が登場するので絵本の世界に入りやすく、内容も理解しやすい。また、英語のリズムが心地よく何度聞いても飽きない。繰り返してまねをすることの得意な2年生にとって、興味を持って取り組める題材である。

この活動をとおして、英語のリズムを自然に身につけることができるとともに、「やった」「できた」という満足感も味わうことができる。また、相手がどんな言葉を話すかしっかり聞くことにより、コミュニケーションで大切な相手を思いやり尊重する態度も培われる。さらに、異文化にもふれることができる。

- 本学級は、明るく元気で英語活動を楽しんでいる児童が多く、ALTの先生との活動を楽しみにしている。しかし、大きな声で言うことや動作をすることに恥ずかしいという思いをもっている児童も数名いる。

一学期、友だちや先生と簡単なあいさつを交わし、質問したり答えたりする活動に取り組んだ。初めて聞くフレーズや活動内容には、恥ずかしがって小さな声しか出せなかったが、何度も聞いて、繰り返すうちに元気に言える児童が増えてきた。また、児童同士で教え合う姿も見られた。

- 指導にあたっては、児童が楽しい雰囲気の中で自信を持って活動できるように歌やリズムチャンツを多く取り入れ、英語のリズムを身につけさせたい。絵本の読み聞かせでは、CDを利用し児童が自由に聞けるような場を設定し、英語のリズムをしっかり聞かせたい。さらに、ショートタイムを利用して、繰り返し聞きスキットに慣れ親しめるようにしたい。絵本に出てくる動物の鳴き声を工夫することによって興味をもてるようにするとともに絵本の世界を広げていきたい。本時では、歌やゲームを取り入れ、繰り返し声に出すことによって、英語のリズムに楽しませたい。また、2年2組のお話しとりゲームと称して絵本を全部声に出して言い、その続きを考え児童の好きな色・動物を発表することによって一人ひとりが生き生きと活動できるようにさせたい。

6 目標

- 歌やゲーム、絵本の読みきかせを通して英語のリズムに慣れ親しむ。
- 相手の話をよく聞こうとする。

7 評価規準

コミュニケーションの積極性	友だちや先生と楽しく活動しようとする。
英語（表現）	聞いたことを音声化しようとする。
英語（聞く）	顔を見て聞こうとする。

8 活動計画

時	内 容	使う英語表現	歌
1	○ 絵本を聞いて楽しむ。 ・お話を聞く ・チャンツリレーゲーム ・動物・色バスケットゲーム	“ Brown Bear, Brown Bear, What Do You see?” (brown, red, yellow, blue, green, purple white, black, gold) (bear, bird, duck, horse frog, cat, dog, sheep fish, monkey)	♪ Action Colors ♪ Hello Hello ♪ Zoo Tra-la-la ♪ Bye Bye song
2 (本時)	○ お話の世界を楽しむ。 ・色・動物チャンツ ・動物さがしゲーム ・2年2組のお話しりとりゲーム。	Brown bear, brown bear, what do you see? I see a _____ looking at me .	

9 本時の目標

- 歌う、話す、聞くなどの活動を通して、英語のリズムに慣れ親しむ。(表現③)

10 準備物

- ネームカード、絵本、歌のCD、カセット、色カード・絵カード、動物の絵、リズムボックス

1 1 本時の展開

ACTIVITIES 支援 (○)・評価 (※)		
Children	HRT	JTE
<p>1 歌 ♪ Hello Hello</p> <p>2 あいさつ・ネームカード渡し</p> <p>3 歌 ♪ Action Colors</p> <p>4 主活動 ①リズムチャンツ (色・動物) ②動物探しゲーム ③2年2組のお話しりとりゲーム</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>A : Brown bear, brown bear , what do you see? B : I see a red bird looking at me. A : Red bird, red bird, what do you see? B : I see a _____ looking at me.</p> </div> <p>④絵本を聞く。 “Pola Bear , Pola Bear, What Do You Hear?”</p>	<p>○児童と一緒に楽しく歌い緊張感をやわらげる。</p> <p>・名前カードを渡す。 ○めあてを提示し、元気よく返事ができた児童を賞賛し励ます。 ※相手を見て元気よく返事をすることができたか。</p> <p>※元気よく歌えたか。</p> <p>○一斉やグループ別に言わせ自信が持てるようにする。 ・グループを色分けしておく。 ○一緒に発音して、雰囲気を盛り上げる。 ※リズムにのって大きな声で言うことができたか。 ※友達の発表をよく聞いて、リズムにのって元気よく言うことができたか。</p> <p>○切り替えができていく子のそばに行って一緒に聞く。 ※しっかり聞いているか。</p>	<p>○児童と一緒に楽しく歌い雰囲気を作る。</p> <p>・Here/Yes. 名前カードをもらうときの例を示す。 ・カードを渡す。 ※相手を見て元気よく返事をすることができたか。</p> <p>・いっしょに歌う。</p> <p>○消極的な児童のそばで一緒に言う。 ※リズムにのって大きな声で言うことができたか。 ※楽しんで動物さがしをしながら発話しているか。</p> <p>○元気よく明るく言っている児童を賞賛する。 ※自信をもって言うことができたか。 ※相手の発表をしっかり聞こうとしたか。</p> <p>・“Pola Bear, Pola Bear, What Do You Hear?” の絵本を読む。 ○声の調子に変化をつけ興味が持てるようにする。</p>

<p>5 振り返り</p>	<p>○よくできたことをほめる。</p>	<p>○児童の発言に同意したりほめたりする。</p>
<p>6 あいさつ ♪ The Bye Bye Song</p>	<p>※気持ちをこめて発音することができたか。 .</p>	<p>※気持ちをこめて発音することができたか。</p>

<p>動物探しゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2つのグループに分かれてそれぞれの場所でゲームを始める。 • 10種類の動物カードを黒板にはる。 • 児童に見えないように1枚取り，他のカードをシャッフルする。 • 何がなくなったかを児童に尋ねる。 • What's missing? • Purple cat. 	<p>2年2組お話しりとりゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2グループになり、スキットを言い合う。 • A : Brown Bear, Brown Bear, what do you see ? • B : I see a red bird looking at me. • A : Red bird , red bird, what do you see? • B : I see a yellow duck looking at me. <p>自分の好きな色，好きな動物を選ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 順番に選んだ色・動物を言い2年2組のお話を作る。
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------